

くらサポ ニュース ^{NO.} 80

発行：地域福祉相談支援センター

2021/6/1

深谷市でくらサポ交流会！

5月26日にコーププラザ深谷で開催しました。組合員15名・職員4名の参加でした。登録サポーターの6割の参加があり、コーディネーター池田さんからは「顔が見えるくらサポ活動ができます」と喜びの声が聞かれました。



6月1日

新座市でくらしサポーター開始 今こそ地域の助け合い



開始にあたり、コーディネーターの田中見代子さんにお話を伺いました。「これまでも医療生協の支部で組合員同士の助け合いをしてきました。高齢者をひとりぼっちにしないことは大切で、助ける手立てが複数あることは良いことだと思います。子育て中の若い世代も気になります。孤独で相談できない人も多いと思うので、身近な親のように手伝えれば良いと考えています。」と抱負を語っていただきました。

新座市では、市役所の担当部署の方からくらサポの開始にあたり「何かお手伝いできることがあれば」と声がかかり、住みやすい街づくりのために協力しましょうと話しているということです。
(朝妻支部長 談)



行田市で開始準備のうごき！～学習会開催

今年度のくらサポ開始に向けて「くらサポを知る会」を3回企画しています。第1回は5月28日に行田協立診療所で開催しました。


くらしサポーターは、感染防止を徹底したうえで、活動します。事前の体調確認、マスク、手洗い、消毒など感染予防の基本を励行します。

※お知らせ：夏季の草取りは熱中症の危険があるため、原則7月～9月は行いません。よろしくお願いいたします。



くらしサポーター活動実施17自治体

川口市、川越市、さいたま市、所沢市、熊谷市、ふじみ野市、富士見市、上尾市、草加市、桶川市、秩父市、朝霞市、飯能市、狭山市、三芳町、深谷市、新座市。 *行田市と蕨市が開設準備中

 医療生協さいたま

直通電話 048-296-8692

地域福祉相談支援センター/くらしサポーター事務局

埼玉県川口市木曾呂1317 (ふれあい会館2F) FAX 048(294)1490
午前9時～午後5時(月曜日～金曜日)